

暖かい春の訪れに心からホットしています。梅の花が咲きだして、その新芽が出るころに桜の花が満開になります。花同士が取り決めたように、それぞれの出番をわきまえています。桜の花びらがはらはら舞い散る校庭で入学写真を撮る風習の日本ですが、諸外国では新年度が9月で4月スタートは日本ぐらいらしいです。世界に合わせて日本の学校も秋スタートにという、動きもありましたが、まだまだ難しいそうです。(現状では国家試験の多くが、春の卒業を前提としていて、就職活動も春卒業を前提に考えられているので、秋入学に変更するのは難しいようです。)

さて、ゆん・なんの子どもたちは新しい学校に入学や進級にワクワクしています。入学の手続きもほぼ済んで、あとは制服の到着を待っているAちゃん。進学するのに奨学金の提供を受けることができたBちゃんともに入学式を心待ちにしています。それぞれの入学式の当日は雨が降らなければいいのにね〜とお天気の心配をしているスタッフ一同です。入学おめでとう！！エールを送ります！！

\*\*\*裏ページの絵本のコーナーが代わります\*\*\*

ゆん・なんニュースレターをスタートした時から書いてくださったT・YさんからT・Sさんにバトンタッチいたします。T・Yさんはゆんたくホーム開設の時から貴重なメンバーで、かれこれ12年ほどになります。長い間、子どもたちの生活を見守り、寄り添い、指導していただきました。ありがとうございました。絵本のコーナーは「いつも、読ませてもらっています」と声掛けがある、当方の人気のコラムでした。

新しく、ゆん・なんニュースレターのメンバーになるT・Sさん、どうぞよろしく願いいたします。

皆さまこんにちは。次月よりメンバーになるT・Sです。年は重ねておりますが、まだまだ未熟物です。昔話や介護の事など、色々なことに挑戦していきたいと思っております。又、ご意見も聞かせて頂ければ有難いと思っております。よろしく願いいたします。

### ゆんたくホームのゆんたくさびら

(おしゃべりしましょう)

今年は桜の開花が早かったですね。ゆんたくでは入学を控えているAちゃんがいるので、「入学式まで桜もつかなあ」と話していましたが、、、あつという間に葉桜になりつつあります。今年の入学式は緑や花に囲まれて迎えられそうですね！！

とてもうれしい春ですが、花粉症もちにとっては毎日が闘いです(;▽;) ゆんたくでも、毎日のようにくしゃみの声が響いています。「今日花粉多いなあ」と言いながらみんなで乗り越えようね！！

### なんくるはなんくるないさ〜

(なんとかなるよ！)

なんくるではメンバーが増え、にぎやかになりました！長かった春休みも気づけば終わりに近づいてきました。子どもたちはアルバイトや遊びで駆け回り、朝から晩まで大忙しでした!(^^)!

4月はゆんたくと同じく、入学式を迎える子もいます。進学・進級で生活のリズムが大きく変わりそうですが、それぞれのペースで過ごしてほしいと思っています。充実した学校生活が送れるようにサポートしたいと思っています！！

らいげつ  
来月のキッチンゆんたくのご案内  
2023年

5月17日(第3水曜日) 開催

よてい  
予定メニュー

・?? (何がいいかな?)



・サラダ (パスタ)

お知らせ

毎月第三水曜に開催中の、  
キッチンゆんたくをお手伝いして下さる  
ボランティアの方を募集しています!!  
興味がある方はゆんたくへ連絡を!!  
(TEL: 075-383-0926)



4月のキッチンゆんたく

メニュー♪

ぶたじる はん  
・豚汁・ご飯

・サラダ (パスタ)

夕方5時~なくなり次第終了

利用料: 無料(受付に募金箱を設置しています)

会食にご協力ください!

お菓子などは会食の会場に設置していま  
す!!

感染対策に留意して会食とテイクアウト

(テイクアウトは限定35食)の両方で開催しま

す!なくなり次第終了です。早めに来て

ね♪※※お車での来場はできません※※

徒歩・自転車でお越しください

**Thankful**

近隣の会社K様より金一封を頂きました。また、西京社協を通してセブンイレブン様より  
食品等を、京都フードバンク様、京都フードセンター様からはお米や食品を頂きました。  
キッチンゆんたくの食材は多くの方たちからのご協力  
取りそろえることができている。皆様、ありがとうございます!

Thanks☆



紙芝居・絵本紹介

『そうべいごらくにいく』

田島 征彦: 作・絵

かつてのゆんたくガールのAちゃん、好きだった絵本は?に『じごくのそうべえ』と・・・  
読んであげると話の中に入り込んで聞いてくれ、感動した表情を見せてくれました。そして、その絵本  
を持ったままゆんたくホームを離れていきました。絵本を手にとって、思い出してくれているかな・・・  
『そうべいごらくにいく』は、その『じごくのそうべえ』(以前に紹介)シリーズの一冊です。

<あらすじ>

「とぎいとうぎい。かるわざしのそうべい」...ではじまる、あのそうべいが、いつもの三人、山伏のふ  
っかい、歯抜き師しかい、医者のおちあんとともに今度は極楽で大暴れ?!一度は死んで地獄にいった四人で  
すが、糞尿地獄に落とされたときに閻魔大王も一緒に引っ張り込み、ふっかいのまじないで、かちんかち  
んに固まらせてしまいます。「うわあー。うんこが、いたみたいになってしもうたで。」「なにするねん。か  
ちかちになって、うんこのいたから、ぬきもさしもならんがな。」「・・・というわけで、いっしょに固まっ  
てこまってしまった閻魔大王を脅し、四人は極楽へ連れて行ってもらいます。気持ちのいい匂いと音楽で夢  
心地の極楽ですが、実は窮屈な「規則」があり、静かに花の上に座ってなければいけないのです。おもしろ  
くないそうべいたちはどうしたでしょう???

絵本紹介は今回で終わります。様々な人に心に残った思い出絵本を紹介してもらいました。その絵本にであ  
ったのはかなり前なのに、懐かしそうにそれぞれがいい表情で話してくれました。絵本によって想像力や言語力  
を高める、等の効果があると言われますが、「おもしろかった」「好きやった」「見ている子どもの表情が可愛  
かった」「涙が出た」などと感動することが、絵本の素晴らしさなのではないでしょうか。